

ダイジェスト版

グローバル経済を支える 会計・監査

久留米大学

2018年1月16日

公認会計士・監査審査会
会長 廣本 敏郎

財務情報の信頼性確保・向上を目指して

公的な監査監督機関の設置

- 2000年代初頭、大規模な不正会計事件の発生
 - ⇒ 公的な監査監督機関の設立が世界で相次ぐ
 - ⇒ 2004年4月、我が国に公認会計士・監査審査会が設立
- 当時、審査会会長の記者会見より
 - 「国際的に監査体制の信頼性及び質の向上が強く求められる中、監査事務所の監督体制の充実・強化等の観点から、公認会計士審査会を改組し、体制の充実・強化が行われ、当審査会が設置されました。」

公認会計士・監査審査会の仕事

Certified Public
Accountants and
Auditing Oversight Board

公認会計士・監査審査会

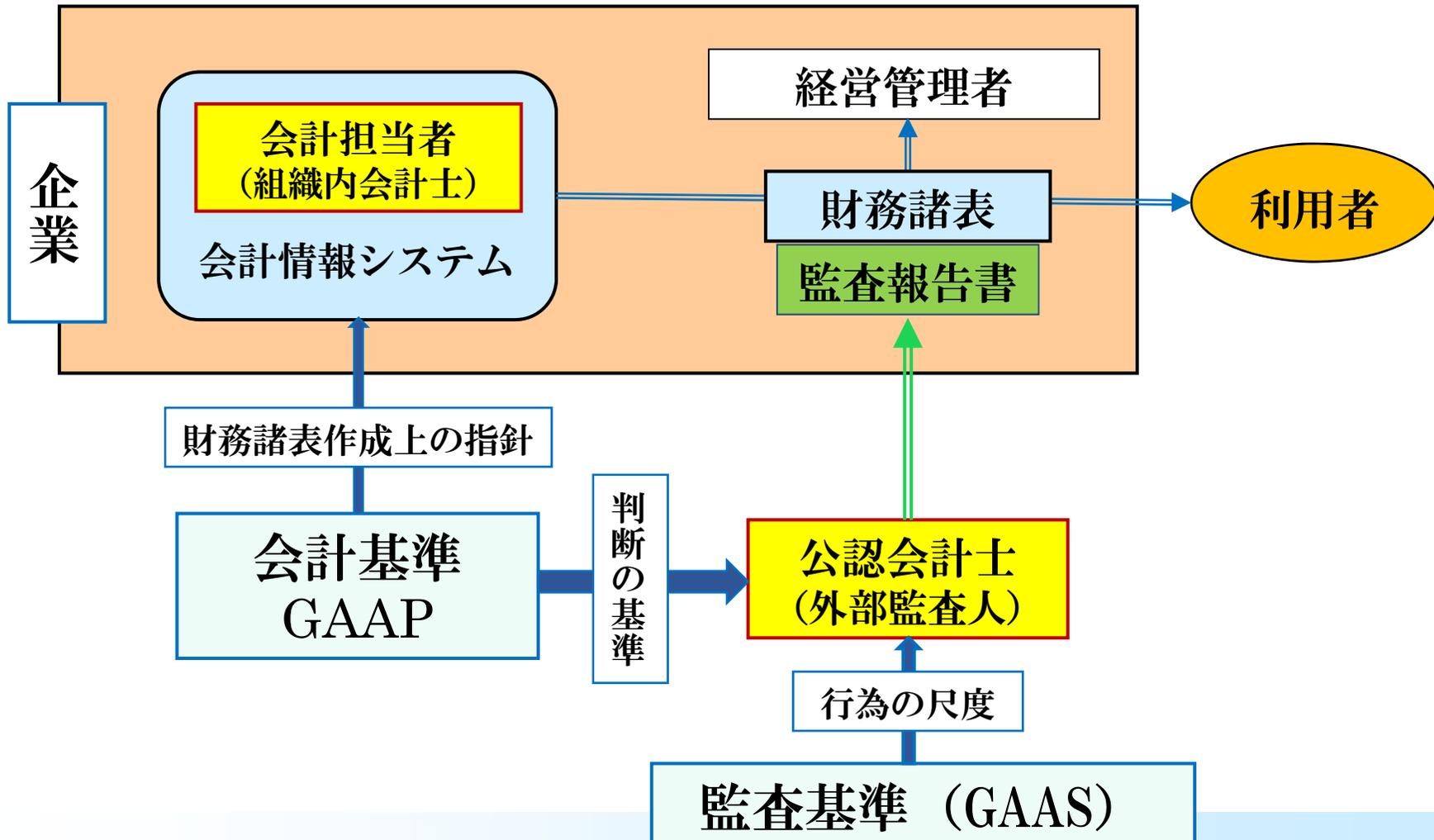


公認会計士の使命

公認会計士は、監査及び会計の専門家として、独立した立場において、財務書類その他の財務に関する情報の信頼性を確保することにより、会社等の公正な事業活動、投資者及び債権者の保護等を図り、もって国民経済の健全な発展に寄与することを使命とする。

（『公認会計士法』第1条）

財務情報の信頼性確保のシステム ～公認会計士の重要性～

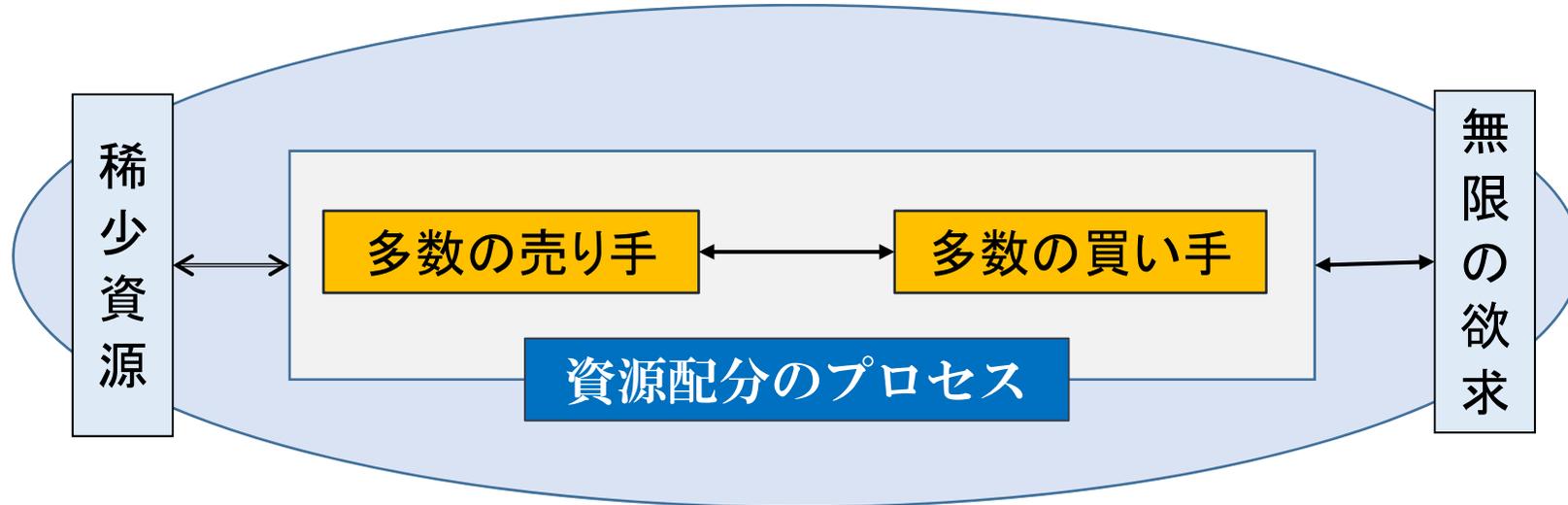


監査監督機関のネットワークの形成

- 世界各国で監査監督機関が設置された後、相互の情報交換の必要性が認識され、定期的に国際会議が開催されるようになった。
 - ⇒ 第1回会議は、金融安定化フォーラム（FSF）の呼びかけで、2004年9月に米国ワシントンで開催された。
 - ⇒ 同会議は、2006年9月に開催された第5回会議で発展的に解消することとし、新たに「監査監督機関国際フォーラム（International Forum of Independent Audit Regulators: IFIAR）の設立が合意された。第1回会合は、2007年3月に東京で開催された。

市場経済における会計の意義

市場経済の制度



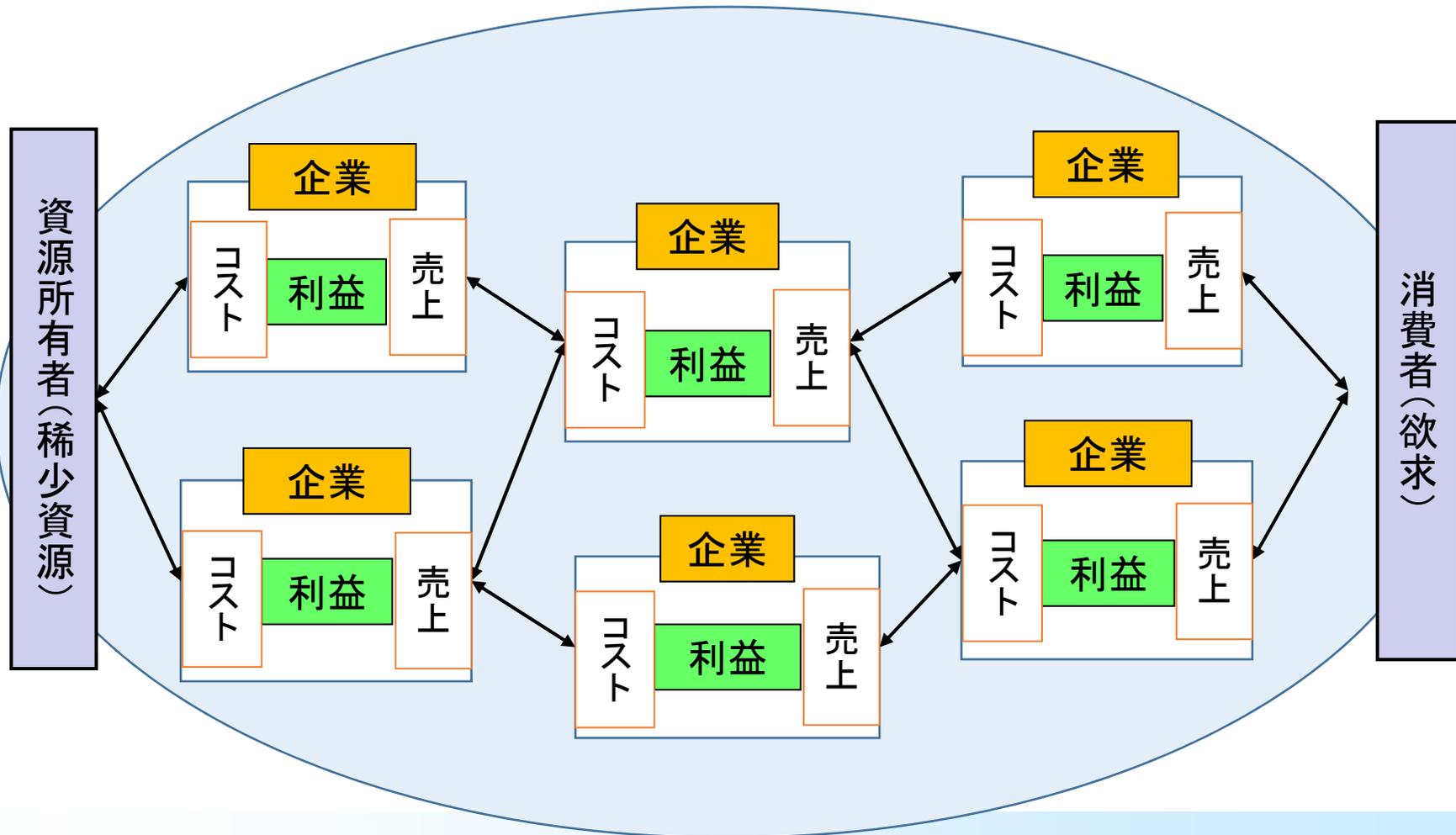
よい財・サービスを求める買い手と、その財・サービスの売り手とは、それぞれの私欲がぶつかって市場で競合し合い、その競争の中から、人々が欲するよい財・サービスを安く供給し得た企業が生き残っていく。

この基本的な論点を分析的に明らかにしたのがアダム・スミスの経済学であり、それが自由主義経済の基礎となった。

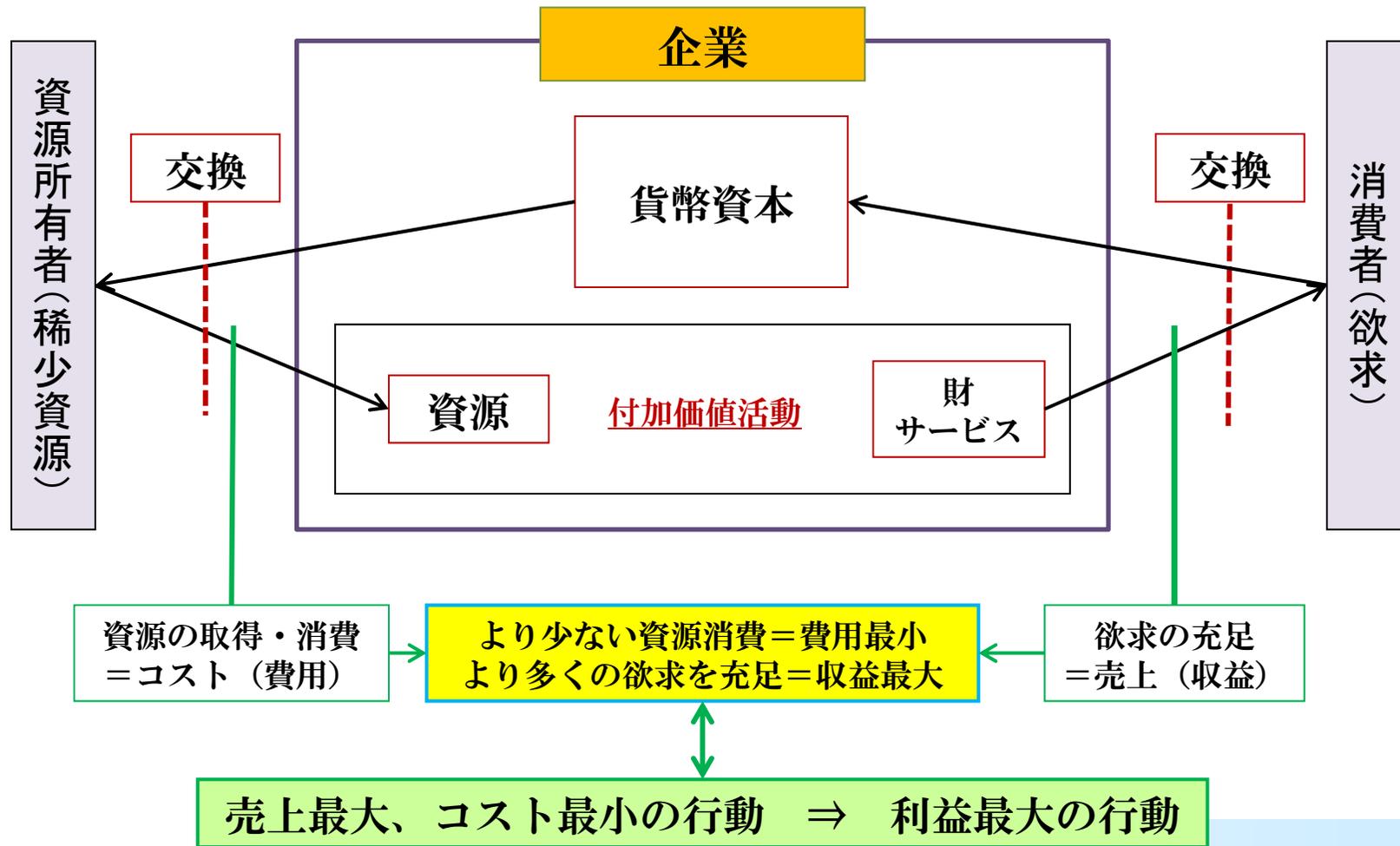
(今井・金子『ネットワーク組織論』岩波書店、1988年)

会計なくして経済なし

～企業の行動原理「売上最大、コスト最小」～

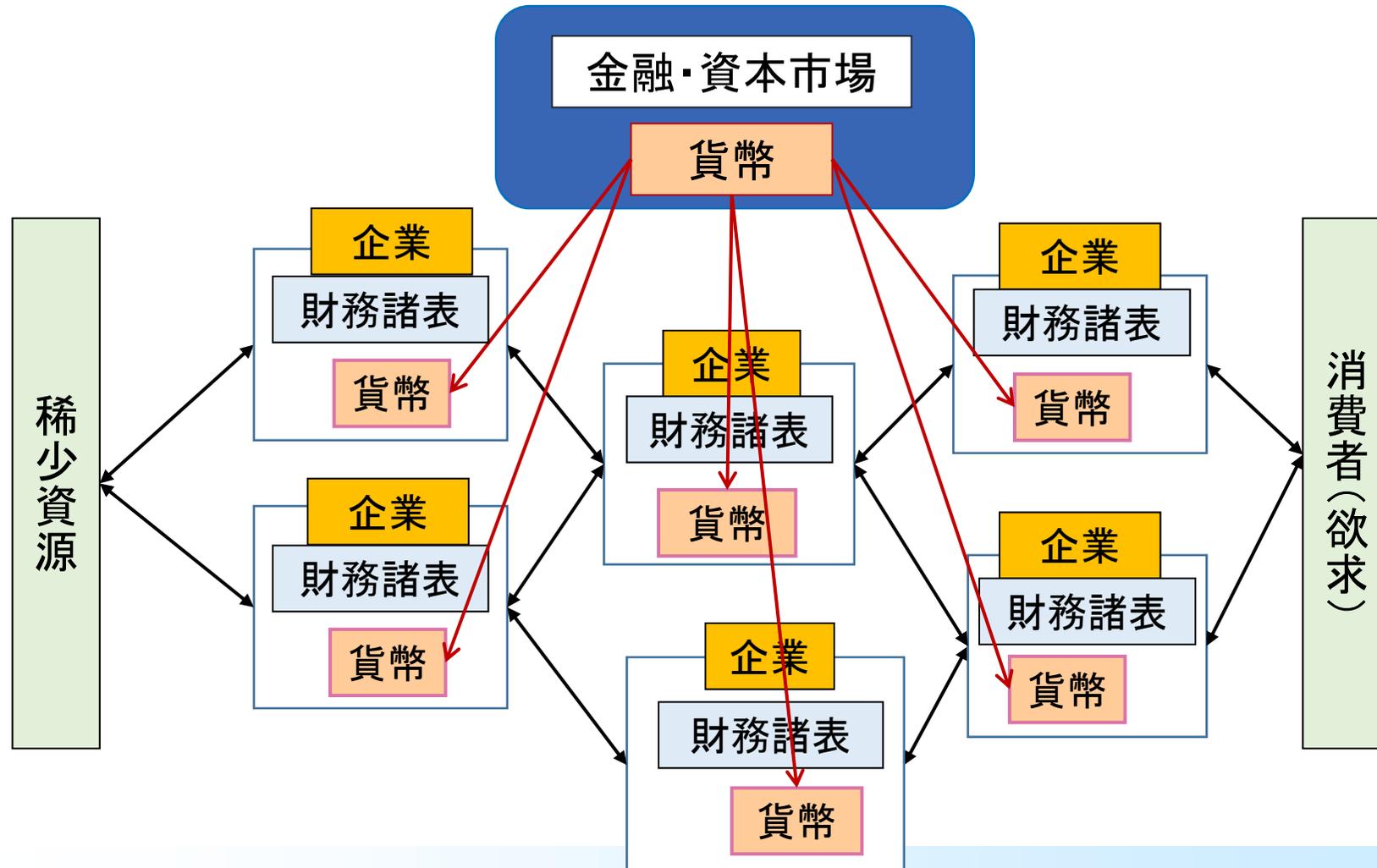


簿記会計による企業活動の見える化



市場経済における監査の意義

金融・資本市場における財務情報の重要性



公認会計士の役割と責任 (1/3) ～所有と経営の分離～

- 企業が小規模で、その経営はオーナー経営者によって行われ、また、取引が比較的単純な性格のものであったときには、会計基準の必要性はほとんどなかった。しかし、
 - 大会社が出現、所有と経営の分離傾向が生じると、会計の任務は拡大された。
 - すなわち、オーナーでもある経営者のために会計を行うことに加えて、不在出資者への情報提供という機能が生まれた。

(続く)

公認会計士の役割と責任 (2/3) ～私的な会計から公的な会計へ～

- 大会社は準公共的な制度であり、大規模企業の行動を通じて社会的協力を遂行する機構である。大会社の業務活動は、直接の経営者や株主達の関心事たるにとどまらない。会社経営者の責任は、広く各種の方向に行き渡っている。
 - かくして、信頼し得る、適切な情報を提供するという会計の義務は、公衆の利益に結びつき、会計は公的な性格を帯びてきた。

(続く)

公認会計士の役割と責任 (3/3) ～私的な会計から公的な会計へ～

- 会計の公的な義務が認識されているかどうかを見究める、という役割の多くは、公認会計士の肩にかかっている。
 - 公認会計士は、この責任を果たすため、広い理解と鋭い正義感、そして高度の独立性を備えなければならない。

(ペイトン＝リトルトン (中島省吾訳) 『会社会計基準 序説 (改訳)』 森山書店、1958年、1-6頁)

わが国公認会計士制度の 始まり

わが国公認会計士制度の構築

～新井清光著『日本の企業会計制度』より～

- 昭和22年（1947年）
 - 証券取引法の制定（証券取引委員会に関する部分のみ）
 - 証券取引委員会の設置
- 昭和23年（1948年）
 - 証券取引法の改正（公認会計士監査の導入）
 - 公認会計士法の制定
 - 公認会計士管理委員会の設置
 - 昭和27年に公認会計士審査会、更に平成16年より公認会計士・監査審査会となり、現在に至る。

わが国公認会計士制度の構築（続）

- 昭和24年（1949年）
 - 企業会計原則の公表
 - 東京証券取引所、大阪証券取引所の設立
 - 日本公認会計士協会の設立
- 昭和25年（1950年）
 - 監査基準の公表
- 昭和26年（1951年）
 - 公認会計士監査の実施（正規の監査は、昭和32年開始）

わが国公認会計士制度の構築（続）

- 昭和41年（1966年）
 - － 監査基準全面改訂
 - － 公認会計士法改正（日本公認会計士協会の特殊法人化、監査法人制度創設）

【監査法人の設立】

- 監査法人太田哲三事務所（1967年） 監査法人第1号
- 等松・青木監査法人（1968年）
- 監査法人中央会計事務所（1968年）
- 監査法人朝日会計社（1969年）
- 青山監査法人（1983年）わが国初の外資系監査法人

太田哲三『近代会計側面誌』より抜粋

- 会社の破綻は、勿論事業経営上の不手際に原因するものであるが、法定監査を受けている会社の場合には、公認会計士の監査が的確に行われていたかどうかの問題となる。
 - 公認会計士は、会社を破綻から防御する積極的能力を有するものではない。しかし経営の成果について正確に判断を下して、経営の方針をして… (続く)

太田『近代会計側面誌』抜粋（続）

- － 致命的な方面に突進することを抑制するに
有力な作用をするものである。
- 監査報告書に付ける限定は、公認会計士の
責任を解除することのみを意味するも
のではなく、これによって、当該会社の
経営当事者は勿論であるが、広く利害関
係者に警告して、内外より経営の健全化
に導くことを趣旨としなければならない。

公認会計士の活躍領域の拡大

日本公認会計士協会HPより

- 1949年に東京、大阪、名古屋をはじめとする8箇所
所に証券取引所が開設、1951年、証券取引法に
基づく公認会計士監査が開始された。
 - 以後、証券市場の拡大とともに公認会計士監
査の重要度は増し、公認会計士法の改正が加
えられてきた。1966年には、企業の事業活動
の大規模化に対応する組織的な監査を行うた
め、監査法人が誕生。1967年には学校法人監
査、1974年には商法に基づく公認会計士監査
導入など公認会計士への要請は証券市場だけ
でなく社会全般に拡大されていった。

日本公認会計士協会の会長声明

～ 「非営利法人への公認会計士監査の導入に当たって」 ～

- 平成28年3月31日に成立した「社会福祉法等の一部を改正する法律」により平成29年4月1日に開始する会計年度から一定規模を超える社会福祉法人に公認会計士監査が導入されることとなり、...また、平成27年9月に成立した「医療法の一部を改正する法律」により一定規模以上の医療法人にも公認会計士監査が導入されることになっています。
 - － 会員各位におかれましては、公認会計士の役割に対する社会的な期待を改めて自覚し、監査及び会計の専門的知識に加えて、実務を通じて蓄積した知見を十分に活かし、公認会計士監査を実施し、監査を通じて監査対象法人の経営力の強化に資することができるよう、... (続く)

「非営利法人への公認会計士監査の導入に当たって」 (続)

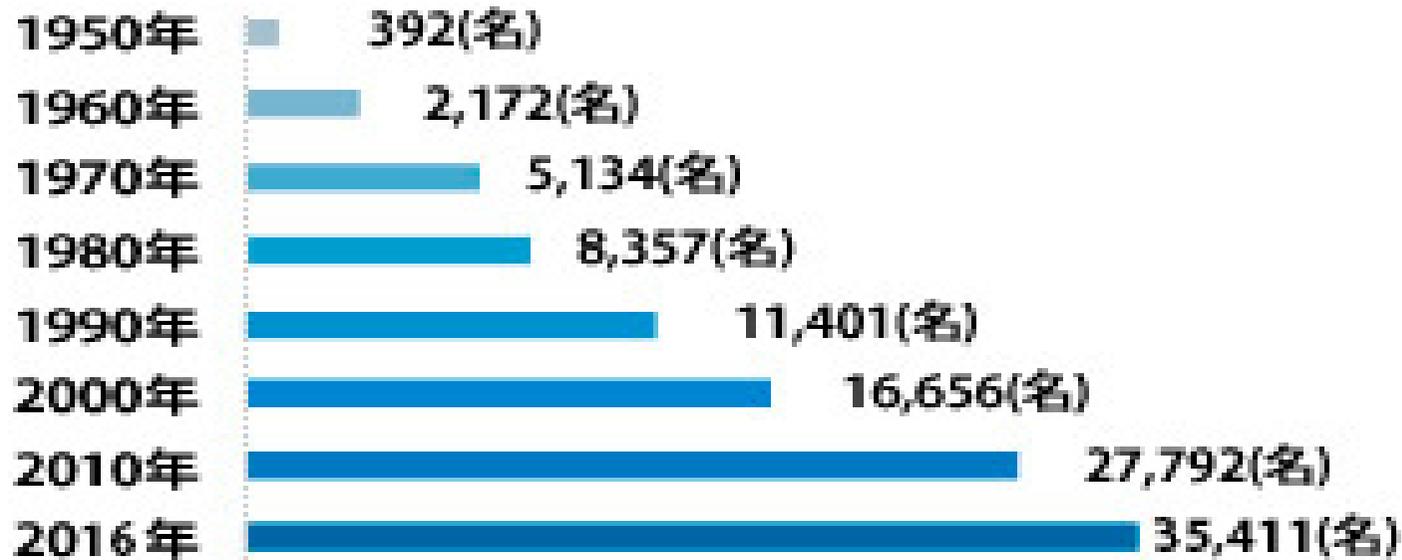
- 自ら研鑽に努めていただくようお願いします。
- なお、監査の実施に当たっては、適切な監査時間や報酬を確保することで監査の品質を確保すると共に、監査対象法人の関係者が、監査時間も含めた監査に関する事項を理解し、効果的な連携をもたらすような関係を構築するためにも、適宜十分なコミュニケーションを図り、監査対象法人の特性に合わせ、効率的・効果的な監査を行うことなどにも留意いただくようお願いいたします。

(平成28年10月13日会長声明 (関根愛子) 「非営利法人への公認会計士監査の導入に当たって」 『会計・監査ジャーナル』 2016年12月、19頁)

CPAの活躍フィールド

- 公認会計士・試験合格者の様々なキャリアパス
 - － 公認会計士は監査法人だけが活躍フィールドではありません。監査業界に限らず、社会のさまざまな場面で会計専門家の知識・経験・判断力が必要とされています。
(「公認会計士・試験合格者の活躍フィールド」より)
 - － また、会計・監査のグローバルネットワークにおいても、非監査業務の割合が非常に増えています。

日本公認会計士協会会員数 (各年12月末現在)



2016年 会員(公認会計士、監査法人など) 約29,500名
準会員(会計士補、試験合格者など) 約 6,000名

公認会計士の資格取得を目指して



目指せ、公認会計士!

~ 公認会計士試験にチャレンジしてみませんか ~

インターネットからの
出願が便利です

ご清聴ありがとうございました

公認会計士は、皆さんの未来の
魅力ある選択肢の1つです

輝かしい未来を目指して
悔いのない大学生活を送ってください